

JFA U-12ガールズゲーム2025北海道第13回熊谷・高瀬杯サッカー大会 参加報告

2025. 8. 29 (一社)札幌地区サッカー協会 グラスルーツ事業部会

8月22日(土)・23日(日)に、芦別市なまこ山総合公園内芦別市球技場で開催された「U-12ガールズゲーム2025北海道 第13回熊谷・高瀬杯サッカー大会」。U-9交流戦部門に参加すべく、昨年度に引き続き、グラスルーツ事業部会で札幌のU-9の女子選手の参加を募集したところ、11名(3年生:3名、2年生:7名、1年生:1名)のサッカーガールズが申し込んでくれました。今回は、南幌に住む2年生、苫小牧に住む1年生も参加してくれました。今年度は、23日(日)1日のみの参加となりましたが、「札幌サッカーキッズ大集合ガールズ」の活躍を報告させていただきます。



U-9交流戦部門として、「FCガールズ北空知Future」「HKFAドリームガールズ」とゲームをさせていただきました。純粋にU-9の選手だけのチームは、「札幌サッカーキッズ大集合ガールズ」だけということでしたが、学年が上の子とのマッチアップでも、負けずに頑張っている姿が印象的でした。大会のラストは、交流部門U-12部門に参加していた「道北FCガールズ」も加えた4チームをシャッフルしての交流ゲームを経験することもできました。交流戦部門ということで、ゲームの人数やコートサイズについても対戦チーム同士で相談して決定させていただきました。コートサイズの変更、審判について等、主管地区の「北空知地区サッカー協会」のスタッフの皆さんに多大なる御配慮や御尽力をいただき、大変感謝しております。

大会に参加して・・・

札幌地区サッカー協会キッズ委員会のイベントで2回の顔合わせのチャンスは用意しましたが、全員がそろうというわけではありませんでした。大会当日の朝が、初めて参加者と顔を合わせるという子もいました。はじめは、緊張と恥ずかしさで、自分の名前を言うのがやっとという子もいましたが、トレーニングやゲーム、そして休憩時間を一緒に過ごすことで、あっという間に打ち解けて、ずっと同じチームだったかのようにコミュニケーションをはかれるようになりました。子どもたちは、すごい!当然、1試合目よりも2試合目のほうが、ゲーム内容もよくなりました。なかなか、低学年の女子のサッカーキッズは、女子だけで試合をしたり、他地区の子たちとゲームや交流をしたりする機会が少ないように思います。(一社)札幌地区サッカー協会としてこのような活動を通して、札幌だけでなく、北海道の女子サッカーの盛り上げをこれからも応援してきたいと思っています。

